

異年齢グループの学び

第2回 藍東ジョイントスクール（仮称）

○テーマ：互い違いを認め合い、みんなが幸せになる時間を創る

○日時：令和7年7月16日（水）1～3時間目

○日程

時 間	内 容	ねらい
1時間目 8：30～9：20	フリースタイルプロジェクト 【学活】	みんなが幸せになる活動を対話により生み出し実行したり、幸せを観点に活動を見直したりすることができる。
2時間目 9：30～10：20	哲学対話【道徳】 「どう説く？ミーティング」	正解のない課題について、異年齢の仲間との対話を通して、多様な見方で受け止めたり考えたりすることができる。
3時間目 10：30～11：20	異年齢の学び合い【数学】 「数学（予習・復習）」	自律して学ぶ中で、わからないことを聞き合ったり、チームで課題解決したりすることができる。
4時間目 11：30～12：30	本活動について、校長より説明 質疑応答	

基本的な哲学対話のルール

（子ども向け・中高生向け）

1. 何を言ってもいい（ただし、人を傷つけない）
 - どんな意見や疑問も大切。間違いはありません。
 - ただし、相手を馬鹿にしたり、否定したりしない。
2. 人の話を最後までよく聞く
 - 話の途中でさえぎらない。
 - 内容だけでなく、「なぜそう思ったのか」まで大切に聞く。
3. わからないことはわからないと言つてい
い
 - わからないことから考えが始まる。
4. 意見は変えてもいい
 - 話しながら気持ちや考えが変わってもOK。

5. 理由を考える／理由を言ってみる

- 「なぜそう思ったのか」を言葉にしてみる。
- 考える手がかりになる。

6. 問いを大切にする

- 答えよりも、よい問い合わせ立てることが大事。

7. みんなで考える

- 勝ち負けではなく、一緒に「考える」ことを目的にする。